

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

安心で快適な生活環境の創造を通じ、持続可能な社会の実現に貢献する

売上高
3,910億円以上営業利益
261億円以上ROE
8.0%以上ROE（関係会社株式
11.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 基幹事業の持続的成長

100年培った技術を軸にビッグプロジェクトに参画。橋梁保全・補修市場への対応強化

3. サステナビリティ経営推進

社会課題解決を起点とした責任ある企業経営で中長期的な企業価値向上を実現

2. 成長事業の拡大・創出

成長が見込まれる分野に経営資源投入。「川田ならではの」価値創造で新規事業創出

4. 資本効率経営への転換

ROE経営推進。「八方よし」の精神で企業経営継続し全ステークホルダー満足を追求

③ 対処すべき課題

① 鉄構事業の環境変化対応

- ・新設鋼製橋梁発注量の長期的減少と受注競争激化への対応
- ・技術提案力・設計変更獲得力強化で受注力向上
- ・新設から更新・保全へのシフト対応と施工人材確保

② 建築・土木事業の課題

- ・建築資材費高騰・残業規制強化による発注減少と工程遅れ対応
- ・見積り精度向上とVE・CD提案による利益率向上
- ・人材確保と生産性向上へのDX活用

③ 成長分野での競争力強化

- ・建設DXの浸透と老朽化インフラ更新ニーズへの対応
- ・ソフトウェア企業から情報サービスコンサルタントへの進化加速
- ・人型・双腕型ロボット開発力強化と潜在需要への対応

面接で使えるポイント

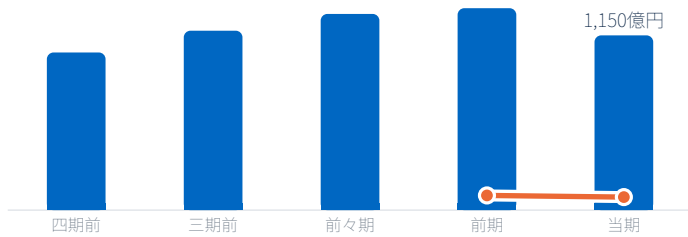
- ・100年培った技術を軸にビッグプロジェクト参画と橋梁保全市場対応の両立方針に注目
- ・第3次中期経営計画で2025年度ROE8.0%以上を目指す資本効率経営への転換
- ・建設DXやロボット関連事業などで「川田ならではの」の新規事業創出を推進中

川田テクノロジーズ株式会社

金属製品 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連…

証券コード 3443

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,150億円

営業利益率
7.5%

財務健康度
54点 / 100点

要するに

川田工業株式会社の純粋持株会社として2009年に設立された建設・資材関連企業

主力事業・セグメント

- ・鉄鋼Structure 46.1%
- ・エンジニアリング 30.8%
- ・Architecture 15.7%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,150億円の事業規模
- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
798万円

金属製品内 8位/86社

平均年齢
42.8歳

金属製品内 46位/86社

平均勤続
16.3年

金属製品内 43位/86社

女性管理職
9.1%

金属製品内 6位/65社

男性育休
100.0%

金属製品内 5位/60社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

川田テクノロジーズ株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

